

報道関係各位

スティーブ・ボルトビー・ブルックスとマット・ジョーンズ
英国製航空機スピットファイアで初の世界一周飛行
—日本では唯一名古屋にて、その姿を一般に公開—

日時 2019年9月23日（月・祝）-25日（水）9:30-17:00 公開予定

*フライトの状況によって、スケジュールが変更されます

■プレスカンファレンス：9月25日（水）11:00-（予定）

場所 あいち航空ミュージアム

〒480-0202 愛知県西春日井郡豊山町大字豊場（県営名古屋空港内）

代表電話：0568-39-0283

内容 英国製航空機スピットファイアで初の世界一周飛行、新たな航空史刻むべく、2019年8月、2名の英国人パイロットは英国を象徴する航空機で、約43,000キロメートル以上、26か国を巡ります。日本では、実機を一般公開されるのは、名古屋のみです。シルバースピットファイアのパイロット、スティーブ・ボルトビー・ブルックスとマット・ジョーンズその冒険の歴史を語ります。

【プレスカンファレンス：9月25日（水）11:00-（予定）】

注意事項

- 有視飛行のため、上記スケジュールは、天候等により大幅に変更する可能性があります。最新の飛行状況についてはフライトチームのWebページ（<https://www.silverspitfire.com/>）（※英語）でご覧いただけますので、ご確認ください。
- 事前に登録されていないメディアの方は、当日ご取材をお断りすることがございます。
- 9月23日（月・祝）の機体取材については、駐機場制限区域内へ入場するため、事前に個人情報をいただきます。照合するためのID（身分証明するものをご持参ください）

この件に関してお問い合わせ：

川瀬真理 IWC Schaffhausen PR Manager

東京都千代田区麹町1-4

電話: 03-4461-8114 e-mail: mari.kawase@richemont.com

「The Longest Flight(ロングストフライト)」

2019年夏、念入りにレストアされ、独自のシルバークローム仕上げを施されたスピットファイアが、ロンドンを起点に世界一周飛行に旅立ちました。IWC シャフハウゼンは、「シルバースピットファイア - The Longest Flight (最長飛行)」遠征をメインパートナーとして支援します。今夏、念入りにレストアされ、独自のシルバークローム仕上げを施されたスピットファイアが、グッドウッドを起点に世界一周飛行に旅立ちました。1943年に製造されたこの機体は、数か月かけて4万3,000km以上を飛行し、その途中におよそ30か国を訪れます。この世界一周遠征は、イギリスを象徴するこの飛行機の典型的なデザインと比類のないエンジニアリングを称えるために発案されました。発案者は、イギリス南部のグッドウッド・エステートに拠点を置くボルトビー・フライト・アカデミーの創始者、スティーブ・ボルトビー・ブルックスとマット・ジョーンズです。IWCは、この世界初の公式スピットファイア飛行学校と長期にわたるパートナーシップを築いています。



— シルバースピットファイアのパイロット、スティーブ・ボルトビー・ブルックス(左)とマット・ジョーンズ(右)

修復したスピットファイアは、クロム仕上げを施した姿から「シルバースピットファイア」と名付けられました。ジョーンズが初めて試乗したとき、その体験はほとんどスピリチュアルといえるようなものでした。「このような飛行機での初めての飛行は、とても感情的になるものです。私が最初に考えたのは、この瞬間に起こっていることが信じられない、ということでした。私はすべてを受け止めることができませんでした。飛行機から降りた後、約1分間は冷静でいられたのですが、その後10分くらい泣いていました」と、ジョーンズは話しています。

IWC シャフハウゼン

スイスの時計メーカー、IWCシャフハウゼンは1868年の創業以来、永遠の価値をもつ時計を製造し続けています。技術革新と創意工に情熱を傾け、世界的な名声を確立するに至りました。そして、世界をリードする高級時計ブランドとして、究極の精度と独創的なデザインを融合させ、高級時計製造のマニファクチュールならではの傑作を世に送り出しています。IWCは環境と社会に対する責任を果たす企業として、持続可能な製造の実践、子供たちや若者を対象とする活動に取り組む世界各国の組織の支援、そして環境保護を専門とする団体との提携を行なっています。

ダウンロード：press.iwc.com

Web Site press.iwc.com

インターネットおよびソーシャルメディア

ウェブサイト iwc.com/ja

Facebook facebook.com/IWCWatches

YouTube youtube.com/iwcwatches

Twitter twitter.com/iwc

LinkedIn linkedin.com/company/iwc-schaffhausen

Instagram instagram.com/iwcwatches_jp

Pinterest www.pinterest.com/iwcwatches/

Google+

<https://plus.google.com/+iwcwatches>

IWC

取材申込書（9月23日（月・祝）機体取材用）

（FAX：03-4461-8122）mail：mari.kawase@richemont.com

申し込み期限：9月18日（水）午後5時まで

■あいち航空ミュージアム開館前に、報道関係者向けに下記のとおり制限区域内での機体取材時間を設けます。（駐機場制限区域内 入場申請のため以下の情報をご記入ください）

- 取材日時：2019年9月23日（月・祝）午前8時～午前9時
※受付時間午前7時30分から午前8時30分
- 実施場所：県営名古屋空港 駐機場制限区域内（あいち航空ミュージアム大扉前）
- 受付場所：あいち航空ミュージアム2階受付エントランス

報道機関名		
取材者氏名 及び年齢	※制限区域に入る際の手続きに必要となりますので、カメラマン等も含め、当日お越しになる方全員の氏名・年齢を記載してください。	
	氏名	年齢 (2019.9.23時点)
機材	(例：カメラ〇台、ビデオ〇台)	
連絡先		
住所（会社）		

【注意事項】

- 申込み後に取材者が変更となった場合、代理の方による取材はできませんので、その場合には速やかにご連絡ください。
- 当日は腕章及び社員証を身に付けた上でお越しください。
- 空港施設内での取材となりますので、書類等飛散しやすい物のお持ち込みは可能な限りお控えください。
- 申込者多数の場合は、時間入れ替え制とさせていただく場合がありますのであらかじめご了承ください。
- 当日は係員の指示、誘導に従ってください。

取材申込書（9月23日～25日・イベント取材用）

（FAX：03-4461-8122）mail：mari.kawase@richemont.com

申し込み期限：9月18日（水）午後5時まで

■9月23日（月・祝）～25日（水）のあいち航空ミュージアム営業時間中（午前9時30分～午後5時）にイベントの取材を希望される方は、こちらをご提出ください。

報道機関名			
取材希望日	9月23日（月・祝）	9月24日（火）	9月25日（水） ^{（※）}
取材者代表者氏名及び人数 （例：〇〇〇〇 始め2名）			
機材 例：カメラ〇台、 ビデオ〇台）			
連絡先			

（※）9月25日について

・午前11時からプレスカンファレンスを開催し、機体パイロットや関係者へのインタビューを予定しております。プレスカンファレンスにおける取材をご希望の方は、**開催時間30分前（午前10時30分）までにあいち航空ミュージアム2階受付エントランスへお越しください。**

- ・名古屋空港を離陸する機体を撮影することが可能です。
- ・オフィシャルの映像資料を必要な方は、お問い合わせください。

【注意事項】

- ・当日は腕章及び社員証を身に付けた上でお越しください。